

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 674

所管部局	教育委員会	所管課	教育総務課	担当者名	山口 浩之
事業名	中学校改修事業			事業分類	ハード事業
細事業名	中学校改修事業			政策体系	123
会計	一般会計	科目	10.教育 - 3.中学 - 1.中学		

1. 事業の概要

安心・安全の学校づくりのため必要な改修や耐震補強などの工事を行い、中学校施設における良好な教育環境整備を図る。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

安全・安心な学校施設とするための事業（耐震補強事業）

②事業を実施する必要性

安全・安心な学校施設とするためには必要不可欠である。（耐震補強事業）

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円	11,324	10,037	7,707	109,017		309,000	6,000
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0		0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	4,100	0	0
	国・府支出金	千円	1,055	0	5,208	71,252	165,000	0
	地方債	千円	0	0	1,800	33,584	121,000	2,200
	一般財源	千円	10,269	10,037	699	81	23,000	3,800
職員等の従事人員	人/年	—	—	0.15	0.30			
人件費	千円	—	—	1,252	2,350			
事業費総額	千円	—	—	8,959	111,367			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。

※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

※平成21年度の安全・安心な学校づくり交付金69,813,000円 公共投資臨時交付金1,439,000円 学校教育施設等整備事業債33,584,000円 義務教育施設整備基金繰入金4,100,000円

4. 主な事業費の内訳

殿田中学校屋内運動場耐震補強工事	54,046,650円
（委託料・工事請負費）	
殿田中学校校舎耐震補強工事	22,550,000円（工事請負費）
美山中学校屋内運動場耐震補強工事	32,420,000円
（工事請負費）	

5. 事業結果の概要

耐震補強工事により学校の安心・安全が図れた。
殿田中学校屋内運動場の耐震補強工事を実施
殿田中学校校舎の耐震補強工事を実施（前払金支払のみ）
美山中学校屋内運動場の耐震補強工事を実施（前払金支払のみ）

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 殿田中学校屋内運動場耐震補強工事		
耐震診断により要補強と判定された殿田中学校屋内運動場について、耐震補強工事を行った。	平成21年5月～平成21年10月	監理費 1,131,900円 工事費 52,914,750円
(2) 殿田中学校校舎耐震補強工事		
耐震診断により要補強と判定された殿田中学校校舎について、耐震補強工事を行った。	平成22年2月～平成22年3月	工事費 22,550,000円
(3) 美山中学校屋内運動場耐震補強工事		
耐震診断により要補強と判定された美山中学校屋内運動場について、耐震補強工事を行った。	平成22年2月～平成22年3月	工事費 32,420,000円

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

耐震補強工事の計画的な実行ができ、安心安全な学校づくりができた。一部22年度へ事業を繰り越す。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
南丹市学校施設耐震補強計画に基づく改修の時期を議論した。
- ②当該事業のアピール事項
Is値0.3以下の施設について、耐震化促進に努めた。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
有利な補助制度がある間に、Is値0.3以下の施設の耐震化を目指す。